

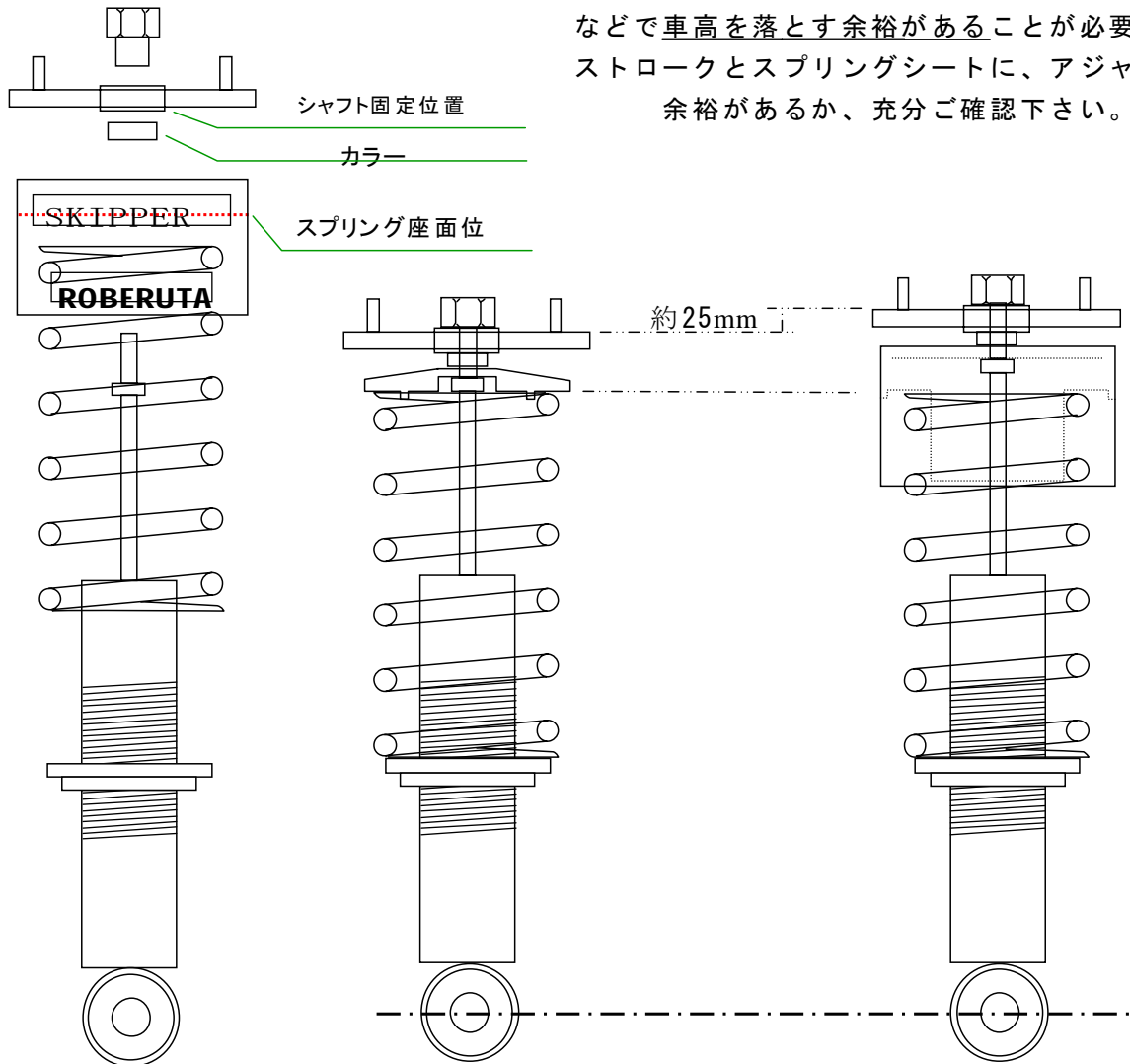
「AIR MATIC」について

当製品を正しくお使い頂くためには、以下内容をお客様に充分理解して頂く必要があります。誤った使い方でご満足頂けないばかりか、事故などのトラブルも事も考えられますので、充分ご理解の上で御使用頂けますようお願い申し上げます。

下記に表す事項はどれも大変重要な事柄です。御協力頂けますようお願い致します。

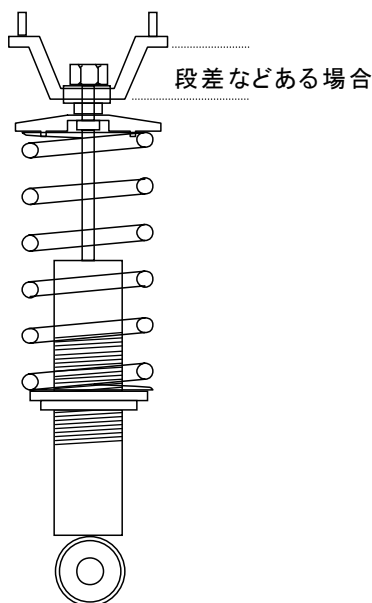
- ①この製品は市販されている車高調キットにシリンダーを組込み使用する物です。
- ②組込みはストラット assy からピロアッパーマウントを外してシリンダーを入れるだけです。ただし、コンプレッサー、タンク、スイッチなどを設置し、ホースの配管作業が伴います。
- ③車種、車高調メーカーとその種類は多岐に渡るため、御注文時にはチェックシートへのデータ記入をお願いしています。トラブル無くお客様に使って頂くためです。
- ④シリンダー装着には、約25mmの厚みが必要となります。（下図参照）

従って、装着前の車高と同じにするためには、ロアシート調整などで車高を落とす余裕があることが必要です。ストロークとスプリングシートに、アジャストの余裕があるか、充分ご確認ください。

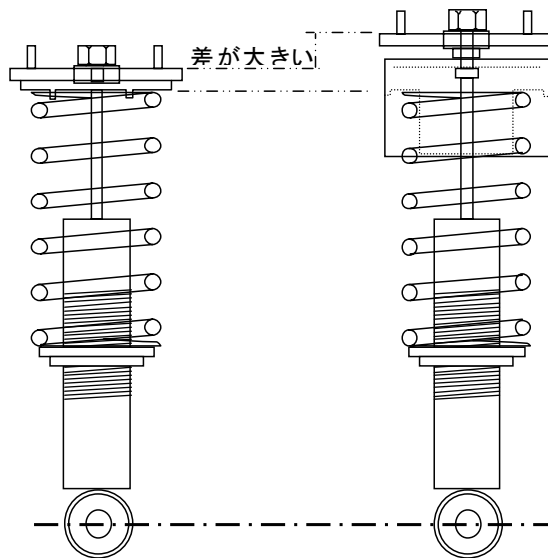


特に元々低い車高で走っていたお客様やストロークが短い車種。また、レース用など極端に短い設定のサスペンションの場合、この確認が大変重要です。

- ⑤一部メーカーに存在しますが、ピロアッパーマウントがフラットなプレートベースでない場合
 上記④のサス設定が問題なくとも車高が変わります。(図1) この場合、フラットタイプの
 アッパーへ交換も可能ですが、その場合は車高が下がりすぎてしまう事があります。
 また、ピロアッパーマウントとスプリングアッパーシートが一体式の場合は、前述の基本図
 よりかなりストロークをロスする心配があります。(図2)



(図1)



(図2)

シリンダー組み付けによるストロークの減少や車高の位置関係は、お客様個々の条件でも変わります。以下の事項に充分注意の上、装着後に支障が出ないようにご確認下さい。

- ◎セット長 (ストラットを組んだ状態の長さ)
- ◎1G荷重時たわみ量 (車重が掛かった際のサスの沈み込み量)
- ◎残りストローク

フルタップ式の場合、セット長が変えられることで対応がし易いことがあります。しかし、基本的に同じスプリングを使う以上1Gたわみが同じなので、それまでのストロークが減ってしまいます。その減ってしまう量を把握できていないと、装着後に底付したりする支障が生じる心配があります。

- ⑥シリンダーは95φから125φの径で4タイプの用意があります。高さは78mmです。

この容積の物がピロアッパーマウントの下側に存在する空間を確保できるかと、ここから突き出るエアフィッティングの余裕があるか、お客様の判断が必要になります。



※シリンダーは製作品なので、返品、キャンセルは受けられません。

- ⑦以上の内容により、この製品の御注文、装着作業は相応の技術を有する方にお任せ頂きますよう御願致します。

SKIPPER

東京都町田市成瀬 4873-5

TEL 042-729-8958

FAX 042-729-8978

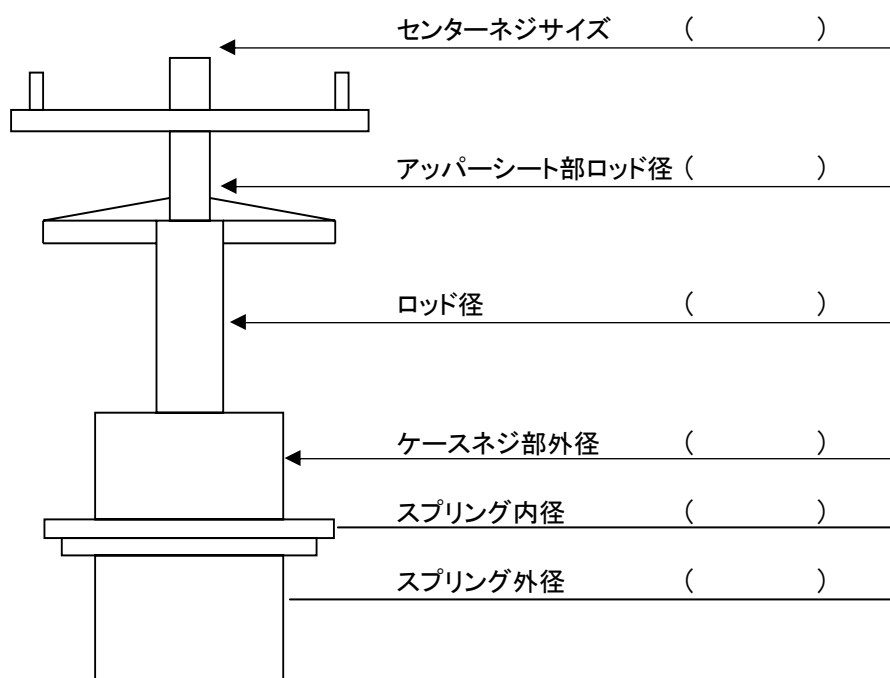
「AIR MATIC」 オーダーシート

SKIPPER with ROBERUTA

社印	_____年 ____月 ____日
	ご担当

車 名	年 式	型 式	エンジン/グレード等

サスペンションメーカー	タ イ プ	アップアマウント (有無・メーカー)



メモ

※AIR MATICシリンダーのショック取付部は約10mmの肉厚があります。また、スプリングの座面位置が20～25mm下にずれます。従って装着後そのズレが車高などに影響します。状況によりロアシート調整、あるいはその他の調整、修正が必要になることがあります。作業については、その調整を行える技術を有する方が行うようにお願い致します。

※シリンダー装着と配管を行うスペースが、サスペンション周辺に確保できることを確認して下さい。

※車高調ダンパーであっても、ピロアップアマウントと直巻きスプリングをお使いでない場合は装着が出来ません。スプリングも極端なサイズには対応できない場合があります。

※ごく少数ですが、メーカーの都合によりピロアップアマウントがフラットではないことがあります。この場合、ダンパーロッドのシャフト固定位置と共にシリンダー位置もずれるので車高に大きく影響します。事前にご確認下さい。当社ではピロアップアマウントの製作も承ります。

特記事項 ※図と大きく異なる形状の場合など細かくお知らせ下さい。